

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年8月9日

東

上場会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社 上場取引所
 コード番号 3121 URL <http://www.mbkworld.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 一木 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼財務経理部長 (氏名) 高崎 正年 (TEL) 03-5224-4900
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	459	△1.9	30	33.7	3	14.8	2	△93.4
2019年3月期第1四半期	468	△14.1	22	—	2	—	33	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △6百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 45百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	0.08	—
2019年3月期第1四半期	1.21	1.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	10,910	3,445	31.5	123.16
2019年3月期	11,115	3,508	31.4	125.41

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,432百万円 2019年3月期 3,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	950	5.9	85	379.6	23	—	13	△95.3	0.47
通期	2,100	8.5	250	141.0	120	—	80	△71.7	2.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	27,881,656株	2019年3月期	27,881,656株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	14,254株	2019年3月期	14,232株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	27,867,419株	2019年3月期1Q	27,867,590株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(以下「当第1四半期」)における我が国経済は、景気の緩やかな回復基調が続いており、各種政策等による雇用・所得環境の改善が続いている一方で、米中の貿易摩擦の激化や中東情勢の緊迫化などにより世界経済の動向や東アジアの政治情勢に留意していく必要があります。

当社グループの主要な事業領域についてみると、国内外の金融・不動産市場におきましては、低水準の空室率を背景に賃料の穏やかな上昇による収益率の向上が続いております。また、売買についても、金融緩和政策による低金利により相対的に安定した利回りを得られる不動産投資へのニーズは高く、引き続き投資需要は底堅い状況が続いております。ホテル・レジャー市場では、2020年の東京五輪開催や政府による観光立国推進に向けた各種政策等の効果もあり、アジア諸国を中心に訪日外国人観光客の増加傾向が続いております。

このような経済状況のもと、当第1四半期の当社グループは、新規賃貸用不動産の取得検討、オペレーション事業における各拠点の採算向上など、安定的な収益力を強化するための取り組みを積極的に進めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期の当社グループの業績は、売上高は前年同期に対して1.9%減少し459百万円となりました。各段階利益は、営業利益30百万円(前年同期比33.7%増)、経常利益3百万円(前年同期比14.8%増)と増益を確保しました。しかしながら、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円は、前第1四半期に計上しました特別利益(投資有価証券売却益33百万円)が当第1四半期にはなかったことから、前年同期比で93.4%減となりました。

報告セグメントごとの業績及び直近の状況は、次の通りであります。

(マーチャント・バンキング事業)

当社グループは、当事業部門におきまして、主に国内外の企業及び不動産向けの投資事業を営んでおります。

当第1四半期は、大きな投資回収がなく、新規賃貸用不動産の取得がなかったため、前年同期に対し、売上高166百万円(前年同期比1.8%減)の減収となりました。損益に関しては、前期に新規取得した物件の収益貢献により、セグメント利益62百万円(前年同期比19.5%増)となりました。

(オペレーション事業)

当社グループは、当社、株式会社ホテルシステム二十一(連結子会社)及び株式会社ケンテン(連結子会社)において、宿泊施設、ボウリング場、インターネットカフェ店舗及び服飾雑貨店の運営、並びに給食業務の受託を行っております。

当第1四半期は、令和への改元や大型連休による特需などにより個人消費の底堅さが見られたものの、原材料価格の高騰による仕入価格の上昇、人件費の上昇や人手不足などにより事業所全般の業績が停滞し、前年同期に対し、売上高は293百万円(前年同期比2.0%減)、セグメント利益は12百万円(前年同期比15.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産残高は10,910百万円で、前連結会計年度末に比べ205百万円減少しております。現金及び預金の減少212百万円、営業投資有価証券の増加81百万円が主な変動要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債残高は7,464百万円で、前連結会計年度末に比べ142百万円減少しております。長期借入金(1年内返済予定のものを含む)の減少78百万円、長期預り敷金保証金の減少47百万円、賞与引当金の増加5百万円が主な変動要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産残高は3,445百万円で、前連結会計年度末に比べ62百万円減少しております。配当金の支払等に伴う利益剰余金の減少53百万円が主な変動要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年8月7日付で公表の「MBKブロックチェーン、仮想通貨交換所「ANGOO Fintech」運営会社との業務提携(独占的パートナーシップ)の締結について」よりご説明させて頂きました、第1号案件に関する審査手数料並びにプロモーション手数料として受領しているコインの会計処理上の扱いについては、現在、確認中であり、2020年3月期通期並びに上半期の業績予想に与える影響につきましても、現在、精査中です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	579,855	367,758
受取手形及び売掛金	98,851	81,041
営業投資有価証券	304,126	385,358
販売用不動産	50,000	50,000
商品及び製品	1,587	1,559
原材料及び貯蔵品	7,112	8,091
その他	77,927	52,312
流動資産合計	1,119,462	946,121
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,285,482	5,242,507
土地	4,331,188	4,331,188
その他(純額)	61,459	59,404
減損損失累計額	△127,093	△127,093
有形固定資産合計	9,551,037	9,506,006
無形固定資産		
のれん	203,239	196,302
その他	3,405	3,361
無形固定資産合計	206,645	199,664
投資その他の資産		
投資有価証券	56,303	131,034
敷金及び保証金	90,081	42,081
その他	91,869	85,325
投資その他の資産合計	238,254	258,441
固定資産合計	9,995,937	9,964,112
資産合計	11,115,399	10,910,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,468	40,878
1年内返済予定の長期借入金	333,562	335,035
未払費用	83,725	78,073
賞与引当金	—	5,400
役員賞与引当金	—	330
株主優待引当金	1,135	—
その他	76,430	68,963
流動負債合計	540,322	528,680
固定負債		
長期借入金	6,916,550	6,836,089
長期預り敷金保証金	106,422	59,323
その他	43,840	40,433
固定負債合計	7,066,812	6,935,846
負債合計	7,607,135	7,464,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,848,568	2,848,568
資本剰余金	509,047	509,047
利益剰余金	157,712	104,201
自己株式	△2,949	△2,957
株主資本合計	3,512,379	3,458,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,547	△26,585
その他の包括利益累計額合計	△17,547	△26,585
新株予約権	13,433	13,433
純資産合計	3,508,264	3,445,707
負債純資産合計	11,115,399	10,910,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	468,486	459,538
売上原価	211,418	205,894
売上総利益	257,067	253,644
販売費及び一般管理費	234,264	223,167
営業利益	22,802	30,476
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	392	—
その他	4,072	4,765
営業外収益合計	4,464	4,765
営業外費用		
支払利息	21,901	25,688
支払手数料	2,370	2,488
その他	—	3,624
営業外費用合計	24,271	31,802
経常利益	2,995	3,440
特別利益		
投資有価証券売却益	33,318	—
その他	19	1
特別利益合計	33,338	1
税金等調整前四半期純利益	36,334	3,441
法人税、住民税及び事業税	2,901	1,947
法人税等調整額	△312	△729
法人税等合計	2,588	1,218
四半期純利益	33,745	2,223
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,745	2,223

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	33,745	2,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,782	△9,037
その他の包括利益合計	11,782	△9,037
四半期包括利益	45,528	△6,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,528	△6,814

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2.
	マーチャット・ バンキング事業	オペレーション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	169,586	298,899	468,486	—	468,486
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	169,586	298,899	468,486	—	468,486
セグメント利益	51,892	14,986	66,878	△44,076	22,802

(注) 1. セグメント利益の調整額△44,076千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費によりなっております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「オペレーション事業」において、株式会社ケンテンの全株式を取得しました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては、38,900千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2.
	マーチャット・ バンキング事業	オペレーション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	166,532	293,006	459,538	—	459,538
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	166,532	293,006	459,538	—	459,538
セグメント利益	62,037	12,630	74,668	△44,191	30,476

(注) 1. セグメント利益の調整額△44,191千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費によりなっております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。